

# 教育概要

## 1. 教育目標

### 1. 学校教育目標

『豊かな心をもち、主体的に行動できる生徒の育成』

- めざす生徒像
- ・けじめをつけて生活できる生徒
  - ・自他共に愛せる生徒
  - ・学びを大切にし、意欲的に取り組む生徒

### 2. 運営の方針

生徒の生命・人権を尊重し、生徒が安心して生活できる学校、安全な学校づくりを行う。

生徒一人ひとりを大切にし、生徒・保護者・地域からの期待に応える。

- ・生徒一人ひとりに「生きる力」「豊かな心」「確かな学力」を育む。
- ・地域に根付いた学校、地域に開かれた学校をを目指す。

### 3. 指導の重点

#### (1) 「豊かな心」の育成の充実

- ・学年経営、学級経営の充実を図るとともに、道徳教育や総合的な学習の時間を有機的に組み合わせ、「思いやりの心」「福祉の心」をより育む。

#### (2) 基本的生活習慣の定着を図る指導の推進

- ・あいさつなどの礼儀、校則の遵守、けじめのある生活、規則正しい生活、家庭学習の定着など、基本的生活習慣の指導について、各家庭とも連携しながら推進する。

#### (3) 学力の定着・向上を図る指導の推進

- ・生徒一人ひとりが目標に到達できるように指導する。
- ・生徒一人ひとりが「基礎・基本の定着」を実感できる指導を進める。

#### (4) 生徒一人ひとりが、自分が大切にされていると思える学校・学年・学級づくりを進める

- ・早期発見、早期対応、早期解決をめざす。
- ・ごく普通の日常生活の積み重ねが大切に感じられる学校にしていく。
- ・生徒一人ひとりについて、スクールカウンセラーなどとも連携しながら、きめ細かい対応をしていく。

#### (5) 家庭・地域との連携の充実

- ・保護者会、PTA活動、地区懇談会、学校公開、学校評議員会、青少年育成団体連絡協議会等を通して、家庭・地域との連携に努める。

#### (6) 自然災害等、緊急の事態に対する準備を進める。

### 4. 課題

(1) 新学習指導要領完全実施への準備、学習評価の研究をすすめる。

(2) 特別支援学級および交流学級の円滑化を図る。

(3) 「学力向上」が図られるような教育実践を推進する。

(4) 生徒指導においては、個人の努力と「チーム初中」での取組で、学校力を向上する。

(5) いじめからかいを見逃さず、法令遵守や説明責任を果たす意識をしっかりと持つ。その上で、事故、不祥事防止の取組みを継続する。

(6) 報告・連絡・相談がしっかりとできる風通しの良い学校を作る。